

SM-N-27-0218-01

遠野直人への出力経路再照合結果・異論保存の通知

遠野へ再照合の結果が届き、異論と各担当の確認範囲を新報告で保存したことを示す通知です。

原資料作成日	2027.02.18
原作成・担当	第一調査部 真壁 修一／照合担当 朝倉 紬／受領確認：遠野 直人
文書番号	SM-N-27-0218-01

2017年の申出控えと今回の協力条件を受け、十四行の受付別簿と提供電子一覧の単位、二つの訂正依頼の参照欄指定、契約更新から旧精算へ至る対応を原保有者の記録で確認した結果を遠野直人へ通知した。

真壁修一は、当時異論を記録に残した一方で再照合を開始できなかった自らの管理判断について、外部確認へ提出した旨を伝えた。汐森代表の認識・承認の評価も本人の説明だけで完了させず、原記録と外部確認を付した。

新しく作成した再照合報告書では、遠野が指摘・照合した対象、朝倉が出力条件と参照を確認した対象、真壁が受領・管理経過を確認した対象を各自の確認欄に記録した。2017年の照合票や原報告書に後日の署名や知識を加えたものではない。

遠野本人から、結果と異論の保存方法を受領したとの回答があった。今回の協力は復職又は会社への無条件の信任を意味しない。従前の確認内容は、退職日が2018-03-31であること、原本を持ち出していないこと、当時は全国計画を知らなかったことである。当時の控えと現在の共同確認は分けて保存する。

新しい再照合報告の確認範囲

確認者	記録した範囲	変更しない過去の記録
遠野 直人	当時の異論、受付と参照の再照合対象	2017年の照合票・申出控え
朝倉 紬	生成・納品条件と契約参照の対応	過去の作成者名・日付
真壁 修一	受領・管理経過と自らの判断回答	旧報告書の限定完了
外部確認担当	代表回答と原資料の対応・判断評価	代表の当時の決裁原本

SM-N-27-0218-01

保存記録 / 提供用抄録

提供・参照情報

提供日	2027.02.18
-----	------------

抄録作成日	2027.02.18
-------	------------

原資料の出所・保存経路	汐森の通知控え、再照合報告の確認範囲欄及び遠野本人の受領回答。本人の控えと研究所が同意範囲で保存する提供複製を区分し、本人の連絡先は公開しない。
-------------	--

作成・提供の目的	本人が提供した控えと協力条件に対応する確認結果を通知し、異論の保存を確認する。
----------	---

原資料本文とは別に付した参照先です。参照情報更新日：2027.02.19

遠野の協力条件 ↗

2017年の追加照合申出控え ↗

原資料再照合と契約審査の最終追補 ↗

本資料はフィクション作品の一部です。作品案内：<https://shiomori.piveh.com/about-this-site/>